

子育て

事業費

③ 特定不妊治療費助成事業

350万円

▶問い合わせ 健康推進グループ
(しんた21内・☎0100)

子どもを授かりたいと望む夫婦が、特定不妊治療を受けたときの経済的負担を軽減するため、北海道が行う特定不妊治療費の助成に上乗せをして、治療費の一部を助成しています。



・平成29年12月末現在の交付実績…36人(延べ人数)
※申請方法など詳しくは市公式ウェブサイトをご覧ください。
(<http://www.city.y.noboribetsu.lg.jp/docs/2017032900039/>)



子育て

事業費

② 認定こども園の防犯対策強化

607万5千円

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎05634)

子どもたちの安全安心を守るため、国の認定こども園施設整備交付金を活用し、認定こども園を運営する学校法人に対して、防犯カメラとフェンスの設置費用の一部を補助します。



- ・防犯カメラの設置…2施設
- ・フェンスの設置…1施設



子どもたちの安全を守るため、対策が進められているよ

子育て

事業費

④ 鷺別児童館の移転

1億2,703万2千円

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎05634)

鷺別児童館は、18歳までの子どもたちがゲームや運動、工作など、仲良く安全に遊ぶことができる放課後の子どもの居場所づくりを目的とした施設として、多くの子どもたちが活用してきましたが、老朽化などにより、平成30年1月、鷺別小学校の隣接地に新たな建物を建設しました。

この施設には『放課後児童クラブ』や『子育て支援センター』を併設し、0歳から18歳までの子どもの育みを支える機能を集約した子育て施設となるよう整備を進めています。

鷺別児童館と放課後児童クラブは2月26日(月)から、子育て支援センターは4月2日(月)から供用を開始する予定です(関連記事27ページ)。



▲鷺別小学校の隣接地へ移転し、子どもと保護者をこれまで以上に支える施設となる新鷺別児童館



教育

事業費

⑤ 日本工学院北海道専門学校連携事業

869万円

▶問い合わせ 総務グループ
(☎01130)

日本工学院北海道専門学校との包括連携協定に基づき、同校が行う学生の確保や学校の魅力を向上させる取り組みなどに対し、支援を行っています。

平成29年度は、観光産業の人材育成のために新設した『観光ビジネスコース』に入校した外国人留学生が居住する寮費相当額を新たに補助しています。



▲専門的な知識と技術を習得することができる日本工学院北海道専門学校